

平成25年度 学校経営計画 (School Management Plan) & 学校評価 学年度末集約

学校教育目標	学校の現状分析	学校経営方針(中期経営目標)
自ら考え 心豊かに たくましく生き抜く 子どもの育成	<p>(1) 児童数は減少傾向にある。 児童は総じて素直で教師からの働きかけに一生懸命に取り組む。学習規律も守られ落ち着いている。思いやりを持って接することのできる子が多い。あいさつを自分からできる子が増えている。 内面に課題を抱えた児童、集団生活への適応を課題のある児童、特別な支援を必要とする児童もみられるが、組織的な支援体制を整えつつある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積極性、主体性に弱さが見られる。受身である。</li> <li>・少しでも気をぬくと、学校での基本的な規律がおろそかになる。(あいさつ、姿勢、返事等)</li> <li>・人任せで「自分がよければそれでよい」という子もいる。</li> </ul> <p>(2) 学力は平均すると、府平均より高い傾向にある。どの学年も児童の学力分布はほぼ正規曲線にあり、授業の焦点化はしやすい。</p> <p>(3) 保護者の意識や価値観・子育て方針に極端な差がみられる。 (過保護や放任等) (就学援助率 13→14.6% 要保護 3 準要保護 23→26)</p> <p>(4) 地域との結びつきは強く、教育活動への関心も高い。 保護者はもちろんのこと、コミュニティスクール(学校運営協議会)、おやじの会、地域団体等の支援も厚い。</p>	<p>(1)基礎学力定着への取組と質の高い授業の充実を図るため授業力の向上に努める。 スーパーバイザーによる算数の授業診断を生かしテンポとリズムのある授業をめざす。</p> <p>(2) 特別支援学級在籍児童はもとより、通常学級に在籍する児童の障害の種別や発達的な課題を正しく理解し、児童一人一人の教育的ニーズに応じた教育課程の編成、指導・支援計画の構築を図る。 校内体制を整え、教職員の共通認識のもと、保護者と連携を密にし、適正就学への支援を進める。</p> <p>(3) 特別活動・生徒指導の充実を図る。 教育目標に掲げた「御牧っ子」育てるという使命感をもち、全教職員が一丸となって、よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度の育成を図る。 なかよし班(異年齢集団)の活動を核にして絆づくり、コミュニケーションによる人間関係スキルの育成に努める。</p> <p>(4)外国語活動を中心とした児童のコミュニケーション能力の向上を目指す。 中学三年生の希望進路実現のため久御山学園 外国語活動後期5年次推進計画を推進する。楽しい外国語活動を通して実践的なコミュニケーション能力の育成を図る。</p>
めざす児童像		
<p>1. よく考える子(知)</p> <p>2. やさしい子(情)</p> <p>3. やりぬく子(意)</p> <p>4. じょうぶな子(体)</p>		
めざす学校像		
<p>1. 楽しい学校、心が通い合う学校</p> <p>2. 元気な学校</p> <p>3. 安全・安心で美しい潤いのある学校</p> <p>4. 児童も保護者も教職員も育つ学校</p>		

学校経営の重点(短期経営目標)	学年度末集約				成果と課題
	A	B	C	D	
(1) 特別支援教育の一層の充実を図る。 校内体制を整え、障害や発達的な課題を的確に把握し、児童一人一人の教育的ニーズに応じた指導、支援を進める。	2	7			・実践できたことは限られているがその子にとって何が良いのか考えることができた。
(2) 集団活動(学年集団・異年齢集団等)の充実を図る。 集団活動を通して心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、人権意識を高め、児童によりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を育てる。	2	7			
(3) 英語の学習を通して「自己表現力」を高め、そこでつけた自信や自己肯定感をすべての学習の主体的、意欲的な態度につなげ、確かな学力の基盤を培う。		8	1		<p>・前年度6年生を送る会のスピーチで英語の学習を通しての「自己表現」がわかってきたがそのためにどうしていけば良いのかが学年に任せになっているように思う。</p> <p>・自己表現力を高める方策を共通認識する必要がある。</p> <p>・低学年児童の『自己表現力』を十分身に付けられたと思う。</p> <p>・アンケートより、英語を楽しみと思えない児童もあり、アクティビティの精選や日ごろから英語に親しめる(METの)ようにしていける工夫が必要。ただEWやEAは英語で会話できたことに喜びを得ている様子なので、普段の授業もそのような達成感を得るような流れをALTと打ち合わせしていくことが大切。</p>

